

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年10月30日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容 | グレード |
|----|---|-------|
| 1 | 【雑固体焼却設備建屋給水用受水槽ポンプユニット(受水槽ポンプA)警報発報について】 雑固体焼却設備の生活用水用受水槽ポンプユニットにおいて、ポンプ加熱警報が発報し、受水槽ポンプAの運転が停止。 その後、警報は自然に復旧したため、運転を再開したが異常はなかった。 原因調査中。 | G III |
| 2 | 【雑固体焼却設備建屋給水用受水槽ポンプユニット(受水槽ポンプB)警報発報について】 雑固体焼却設備の生活用水用受水槽ポンプユニットにおいて、ポンプ加熱警報が発報し、受水槽ポンプBの運転が停止。 その後、警報は自然に復旧したため、運転を再開したが異常はなかった。 原因調査中。 | G III |
| 3 | 【南側66kV開閉所監視制御装置のHDD故障について】 南側66kV開閉所監視制御装置において、バックアップ装置用サーバーのHDDの故障が発生。 監視に影響はないことを確認。 | G III |
| 4 | 【主排気筒トリチウム回収装置B系停止について】 主排気筒トリチウム回収装置B系が「サンプルガス圧力高」の警報を発報し、運転が停止。 その後、予備機が自動起動し運転を開始。 配管内に水分が一時的に付着したことが原因と推定。 B系を再度起動し運転状態に異常がないことを確認。 | G III |
| 5 | 【ガスボンベ交換作業での負傷について】 ガスボンベの交換作業中にボンベのボルトを緩める際に、スパナの先端が口元に当たり負傷。 構内救急医療室にて処置を実施。 | G III |